

August 2021



きずなとコロナ

kizuna & covid-19

Writer / 鷺別小学校区きずな推進委員会リーダー 中原義勝

平成18年にスタートしたきずな計画は、第4期の策定に向け動き出しています。

鷺別小学校区では、高齢者から要望の高かった買い物支援やゴミ出し支援の実現に向け、これまで住民座談会で検討を重ねてきました。今後の第4期では地域包括支援センターなどの協力も得ながら、きずな推進委員とともに実施を目指していきます。

7月9日、市が策定する第3期登別市地域福祉計画と第4期登別市地域福祉実践計画（きずな計画）の策定開始を記念した講演会のリモート収録を行いました。

講師として、日本の地域福祉を牽引されている第一人者の原田正樹先生（日本福祉大学教授）に、これからの地域福祉の柱となる「地域共生社会」について講演いただきました。

また、登別で日頃行われている福祉活動や地域の実情を3名の方に発表いただきました。

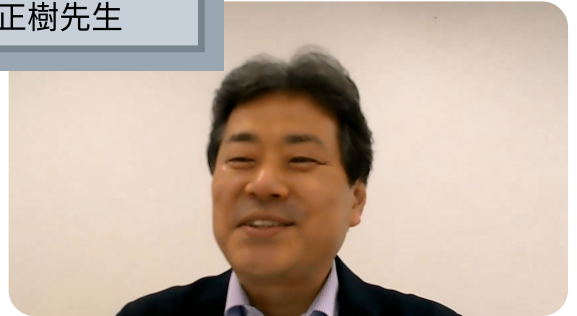
- ・「コロナ禍で地域のつながりをつくる活動」
新生町望洋町内会 福祉部長 大島蓉子さん
- ・「暮らしに悩みを抱える世帯に寄り添う活動」
中央東地区民生委員児童委員協議会
会長 竹中洋子さん
- ・「校区の課題をきずなで支える活動」
鷺別小学校校区きずな推進委員会
リーダー 中原義勝さん

収録した講演は、今後地域の集まり等で上映していく他、本会YouTubeチャンネル「登別社協きずなチャンネル」でも配信予定です。ご希望の方には視聴URLをお送りいたしますので、登別社協までご連絡ください。

「地域共生社会」とは

社会からの孤立や心身の問題などを複合的に抱え、ひとつの制度や機関だけでは対応が難しい世帯が地域の中に増えています。制度・分野ごとの「縦割り」や、「支え手」「受け手」という関わり方をゆるめながら、地域の方々や様々な機関がつながり協働していくことで、誰もがより生きやすい地域の実現を目指すものです。

日本福祉大学
原田正樹先生



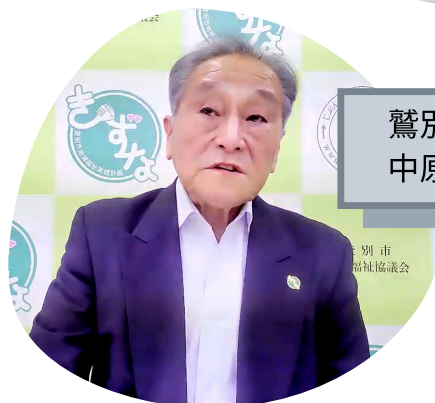
新生町
大島蓉子さん



幸町
竹中洋子さん



鷺別町
中原義勝さん



Kizuna &

地域福祉活動のお悩みは社協まで



社会福祉法人 登別市社会福祉協議会
〒059-0016 登別市片倉町6丁目9-1
総合福祉センターしんた21内
TEL / 0143-88-0860
web / <https://kizuna-shakyo.jp/>
mail / info@kizuna-shakyo.jp